

会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和4年度 第1回愛川町健康プラン推進委員会		
事務局 (担当課)		民生部健康推進課 内線 (3342)		
開催日時		令和4年6月27日(月) 13時30分～14時30分		
開催場所		愛川町健康プラザ 1階 多目的室		
出席者	委員	9人(別紙のとおり)		
	その他	2人(オブザーバー(ジャパンインターナショナル総合研究所))		
	事務局	5人(町長、民生部長、健康推進課長、他2人)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開	傍聴者数	0人
非公開・一部公開の場合、その理由		/		
会議次第		1 開 会 2 委嘱状交付 3 あいさつ 4 議 題 (1) 愛川町健康プラン《第4期》素案について (2) その他 5 閉 会		

審 議 経 過

(2 / 5)

※審議の要旨は次のとおり（○は委員の発言、●は事務局の発言）

次第1 開会

次第2 委嘱状交付

次第3 町長あいさつ 省略

●委員、事務局の紹介

●資料の確認

次第4 議題

(1) 愛川町健康プラン《第4期》素案について

●（資料1を基に説明）

○（A委員）今、神奈川県では未病の改善に力を入れており、高齢者の未病対策としてはフレイル予防が大切である。フレイル予防とは、体の状態が悪くならないようにすることであり、食生活ではタンパク質不足を防ぐことが一番の療法である。それにプラスして、運動と休養、社会参加がないとフレイル予防にはならない。シニアの方にはフレイル予防が一番大事な活動であるため、計画に入れていただきたい。

●「食生活・食育」のところにフレイルという文言は現状入っていない。運動や社会参加の分野でも分かりやすい形で掲載していけたらと思う。また、歯・口腔の分野ではオーラルフレイルの予防を挙げさせていただいているため、その辺も加味して考えたい。

○（A委員）70歳過ぎから、生活習慣病予防からフレイル予防にシフトしなければいけないことを分かりやすく説明したほうがいい。70代後半になっても、生活習慣病予防をされている方がほとんどである。

審 議 経 過

(3 / 5)

●今、国保年金課で行っている高齢者の保健事業と介護予防の一体的な取り組みでもフレイルに力を入れている。国保年金課の計画策定にも反映させていただくように伝えたい。

○(B委員)本日配付された資料では、計画素案64ページ「歯の健康」の「具体的な取り組み(関係団体)」の上から2番目「高齢者よい歯のコンクールを実施」は削除項目となっている。その理由を補足させていただくと、80歳で20本の歯を持って、より口腔内の環境が良い方をコンクールで表彰していたが、該当者がたくさんいらっしゃるため、実施しても意味がないのではないかという話になった。また最近、80歳で20本の歯があっても良い状態で残っていない方が多い。歯が残っていても、嚥下は、舌もほほの粘膜も動かさなければいけない。歯科医師会では今後、成人歯科検診でもフレイルのことを盛り込んだ検診事業に改定していくことを考えている。

●ご意見ありがとうございます。

○(委員長)計画素案61ページに「健診の受診率」から「妊婦健診の受診率」まで、第4期計画の目標値が設定されている。町では、特定健康診査に関しては国保年金課が、がん検診に関しては健康推進課が案内通知を出しているが、国保年金課と健康推進課が同じ封筒に通知を入れたり、健(検)診を希望しない方はなぜ希望しないのかを回答してもらったりしてはどうかと思う。

福井県の高浜町は、課が連携して健(検)診のお知らせを送る方法を取っている。また、受診しない場合は、理由を書いて送り返してもらっている。八王子市では、特定健康診査に加えて大腸がん検診の検査キットも一緒に送っている。横浜市では、特定健康診査を受けた方は、抽選で1,000人に、動物園の招待券やロイヤルウイング特別乗船券を差し上げること

審 議 経 過

(4 / 5)

を行っている。

今挙げた事例は第4期健康プランの目標値を達成するための手法の案である。例えば、既に健康づくりとスポーツの推進に教育委員会と連携したのものがあるかもしれない。この計画が策定された後、健康づくり推進委員とスポーツ推進委員が、健康づくりやスポーツ活動の中でこういう位置付けができるかもしれないということを互いに知るための意見交換ができればいいと思う。

- 縦だけでなく横とも連携しながら行っていくというご助言をいただいた。当町は、特定健康診査とがん検診の時期がずれているため、一緒に具体化して実施するということについては、今後の検討課題とさせていただきたい。今後の課題として、運動の面でつながりをもつて行っていける手法があれば取り組んでいきたい。

- (D委員) オーラルフレイル健口推進員は、養成した後に活動される方が少ないという課題も出ていたので、活動できる人材育成や団体の強化も入れていただきたい。小さい町なので、お一人で複数の役割を担っている方も多い。健康づくりを推進している方たちとこういう部分を強化して一緒に進めていくというような町の特徴をもって実施していただきたい。

- ご意見ありがとうございます。

(2) その他

- 机上配布させていただいた、関係団体の意見一覧をご覧ください。内容については今後プランに反映させていきたい。また、厚木歯科医師会より、指標の見直しに関するご意見がありました。

- 次回の推進委員会の日程は、9月を予定しています。

審 議 経 過

(5 / 5)

○(E委員)健康推進課の方に「いきいき100歳体操」を紹介してくれてありがとうと言いたい。地域で行っている「いきいき100歳体操」は、時間的にも内容的にも大変いい体操で、この体操をすることでここが良くなるという説明も付いている。ポイントが付くことも好評で、ポイントを持っていると「いきいき100歳体操」だけではなく、町のほかの所でやっている体操にも使えるので、とてもよいと思う。

【その他質疑なし】

次第6 閉会

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

会長(委員長)
署名欄

古座野 茂夫

愛川町健康プラン推進委員会委員名簿

敬称略

選出区分	氏名	出欠	備考
公募による町民等	佐々木 慶子	出席	
町健康づくり推進 委員会の代表者	小尾 明世	出席	令和4年4月1日～
区長会の代表者	古座野 茂夫	出席	
医療関係者	新藤 裕実子	出席	町内医師会代表
医療関係者	山下 千穂	出席	町内歯科医師会代表
関係団体等の代表者	柳川 幸夫	出席	町食品衛生協会代表 令和4年4月1日～
関係団体等の代表者	岡本 孝枝	出席	町食生活改善推進団体代表
関係団体等の代表者	齋藤 光枝	出席	町内婦人団体代表
関係行政機関の職員	田中 智子	出席	厚木保健福祉事務所 保健福祉課長

任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日